

教育学会新会長挨拶



広島文教大学 教育学会会長・教育学科長
今崎 浩

去る5月31日に開催されました広島文教大学教育学会総会において会長に選出され、受諾いたしました。前身の広島文教女子大学教育学会の歴史と実績を踏まえ、より一層の発展に努めてまいります。

近年、教育に関する問題が複雑化・深刻化するなかで、大学と学校現場、すなわち理論と実践が密接に繋がっていく

ことが一層求められるようになってまいりました。そのため、本学会も研究テーマを「つながる学び」と新たにし、理論と実践の統合を目指して研究を進めてまいります。その具体的な取組の一つとして、今年度から学生会員、学校現場等で学び続けておられる学会員の皆様方の研究・実践の支援を行う「広島文教大学教育学会研究支援制度」を設けることとしました。(詳細は学会HPを御覧ください。)

今後とも学会員の皆様方のより一層の御協力をよろしくお願いたします。

学会長・学科長離任のご挨拶と6月開催35期生同期会のご報告



教育学部長 前学会長・学科長
岡 利道

会員の皆様、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。令和元年となりました。標記のとおり、また学科長職を離れることとなりました。学会長職についても同様です。しかしながら、側面的にご支援申し上げたいと思っております。また、この4月の教育学部創設に伴い、学部長職を拝命しております。引き続きよろしくお願いいたします。

さて、メインは去る6月2日(日)に開催された35期生同期会のご報告です。記念写真の顔ぶれです。バックは新1号館中央に伸びる階段・吹き抜けです。

同期生の参加者が30数名。不参加でもやはり30数名が近況を送ってくれていて、一人分だけ紹介します。児童教育コース所属であった卒業生ですが、4月から小学校第2学年35名の担任だそうです。「(前略)外国語活動が学期に二回ほどあり、ALTとの打ち合わせに自分の語学がいかせていると感

じています。」(当日パンフレットから)と、学生時代の学びが実際の教育実践に生かされたことを伝えてくれていました。

参加者の近況報告コーナーでは、書ききれないほどの感動・苦勞の話が聞かれました。一部だけ紹介します。

○職場はみんなと遠く離れたところなので、周りに友だちもいなくて、大学に戻りたいなあと思うことがあります。でも、出勤すると、「先生大好き!」と言ってくれる子どもがいて、頑張っています。(幼児教育コース卒業生)

○苦勞はしているのですが、先日、算数のわり算の授業で、一人の子が「先生、わかった!」と言ってきて、涙が出るほど嬉しかったです。(児童教育コース卒業生)

それぞれの話に、大部分の参加者が、聞きながら大きく頷いていました。仲間のそれぞれの話を胸に、「よし、明日からも頑張ろう!」という表情で、再会の約束をし、解散となりました。

会員の皆様は、それぞれの場で、ご多忙な毎日をおすごしのことでしょう。どうかお元気で。そして、学会行事等に足をお運びください。今回も、どうもありがとうございました。

教育
KAWARABAN
第21号
2019.7.21

第21号
2019.7.21

広島文教大学
教育学会 発行



特集

新1号館完成!

今年3月、教育学部棟である新1号館が完成いたしました。新しい文教の顔となる建物です。今回は、そのおすすめスポットを少しだけ紹介いたします。

1階 教職資料室



調べものをしたり、学修をしたり、誰でも気軽に立ち寄ることができます。落ち着いた雰囲気です。

2・3階 憩いの場



昼食をとったり、友達と会話を楽しんだり、リフレッシュできるスペースです! 文教ガーデンには花壇もあります。

1階 模擬レッスン室



ここでは、学生がよく授業の練習をしています。実際の小学校現場を想定した教室で、この写真以外に黒板がある部屋もあります!

1階 模擬保育室



模擬保育室には実際のお道具箱やジャングルジム、ピアノ、絵本などが置いてある、実際の保育現場を想定した教室です! 机や椅子にも工夫があるようです! また見てみてくださいね☆



1階 ICT教育実践室



この教室は少し特殊で教室の前後どちらにもホワイトボードがついており、どちらからでも授業を行うことができます! 部屋に収納されているパソコンも40台あり、1人1台使ったためいろいろな形で個人で学修したり、グループで学修したりすることができます。

1階 教職センター



教職センターには私たちの生活を支えてくれている4人の先生がおられます! 実習等で困ったことがあれば先生方を訪ねてくださいね!(o^^o)

1階 中央の階段



3~5階 ゼミ室



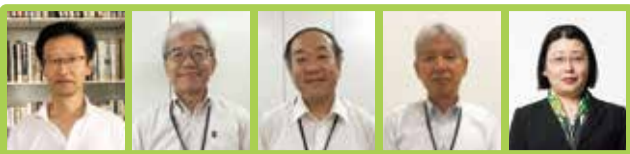
この教室は主にゼミや卒論に向けて、学修する教室です! 良いところは、ゼミの先生の研究室と距離が近いことです! 笑顔と元気が溢れるゼミ室です(o^^o)

2階 理科室



ここは理科室! 実験ができるようコーティングされた机には水道もガスも付いていて、実験するにはもってこいの教室です! 実験器具+プロジェクターで、実験も講義もバッチリ!!

新会員になられた先生方にインタビュー!



上利 学先生 石原 義文先生 小西 弘信先生 笹原 豊造先生 新見 直子先生

人間科学部初等教育学科から教育学部に変更になると同時に、他学科から教育学部に来てくださった先生方がいらっしゃいます! 今回は、グローバルコミュニケーション学科から来てくださった上利先生、石原先生、小西先生、笹原先生、心理学科から来てくださった新見先生にインタビューをさせていただきました!!

先生方、快く引き受けてくださりありがとうございました。

Q1 広島文教大学に来る前は何をされてましたか?
上利先生、小西先生、新見先生:大学院で研究
 上利先生、小西先生は、研究対象である英文学の時代や分野は違いますが、大学の先輩後輩関係がそうです!とても驚きですよ!

新見先生はキャリア発達の研究をされているそうです。また、今も他の先生と協同チームで研究をされているとお聞きました。

石原先生、笹原先生:英語の教諭
 現場を経験されてきた実践派な先生で児童、生徒について幅広い知識をお持ちになっています。お二人とも職場が一緒だった時期があり、第三者から見ても仲良く見えます!

Q2 座右の銘や大切にされていることは?
石原先生:「ケ・セラ・セラ(成るように成る)、Ever Onward(常に前進)」
 人事を尽くして天命を待つと言いつたように、努力はもちろん大切です。しかし、絶対に人生は悪いようにはならず、良いようにできていきます。真剣になりすぎなくてもなんとかなるという、背中を押してくれるような力強さを感じますね!

小西先生:「愛がなければ智慧立たず、智慧なければ愛具現せず」
 学生がわからないことがあったら理解できるように助けたいという思いから、愛が生まれその愛から智慧(知恵)が生まれていくという意味で、子ども一人ひとりが理解できるように努力したいという気持ちが込められています。上利先生と笹原先生とは、「今日を精一杯に取り組む」という足元をしっかりと見つめておられる点で共通していました!

新見先生は、ケアレスミスを防ぎ、事前計画が立てられるよう、少し早

めに物事に取り組むように心掛けているそうです。見習いたいですね!

Q3 これから挑戦していきたいことは?
上利先生:研究をまとめて本を書きたい。
石原先生:ピアノのリサイタルを開き、お世話になった人を呼びたい。
 上利先生の本や、石原先生のピアノを弾いておられる姿をとて見たいです!インタビュー中にいつか拝見できる機会があるように願いました!

Q4 みんなに一言
新見先生:私も教育学科一年生です。心理学の研究は教育とも関係しているのだから学んでいきたいと思えます。宜しくお願いします。
笹原先生:教育は毎日毎日には際立った効果が見えにくいですが、継続していくことで非常に素晴らしい効果が出ます。非常にやりがいのある仕事なので頑張ってください!
 いかがでしたか?先生方について少し詳しくなりましたか?私達自身もインタビューをする中で先生方の新たな一面を見ることができて、とても楽しかったです!
 また、このインタビューの内容は抜粋していますので詳しく聞きたいと思われた人は是非先生方に声をかけてみてください!
 以上、インタビューでした!

中等教育専攻の紹介

中等教育専攻 主任
黒木 晶子

※中等教育専攻設置のねらい

小学校教育と中学校教育、義務教育と高等学校教育をつないで考え、教育における言語活動の意義を意識して適切に実践できる専門性と実践力を備えた教員の養成を目指して設置されました。国語教育コースと英語教育コースの2コースからなります。

※取得可能な免許・資格

コースによって異なりますが、国語教育コースの場合は、中学校および高等学校教諭一種免許状(国語)、さらに希望によって中学校教諭二種免許状(英語)を取得することができます。英語教育コースの場合は、中学校および高等学校教諭一種免許状(英語)、さらに希望によって中学校教諭二種免許状(国語)を取得することができます。そのほか、両コースとも、所定の科目を履修することで司書教諭の資格が取得可能です。

※文教の中等教育専攻の特色

主な特色として二つあげることができます。一つは、国語教育・英語教育のコースに分かれるのが2年生からであるという点です。したがって、1年生のあいだは、教育に関する基礎的な授業やコースに関する様々なガイダンスを受ける中でじっくりとコース選択について検討していくことができます。

もう一つの特色は、多様な実習プログラムが用意されていることです。1年生から、中学校・高等学校における観察実習をはじめとした教育実習が行われます。これらの教育実習での学修と大学での学修の往還において、同じ言語教育として関連性を持つ国語教育・英語教育のコースの学生が、国語・英語の学びや教育実習等で得た、ものの見方や考え方を交流することにより、相互に他方の立場や特性について理解を深め合うことを目指しています。

※新1年生について

1年生の皆さんはそれぞれ大学での様々な学修・活動に大変意欲的に取り組んでいるようです。授業においても、興味を持ったことや疑問に思ったことを自分の問題として捉え、探究していこうとする姿勢がうかがえます。これから徐々に専攻としてのまとまりも出てくるのではないかと思います。

編集後記

文教がリニューアルしと同時
に、かわらばんもタイトルが新
しくなりました。変わらないのは
編集長の仕事
の遅マダ
けかも。か
んぱりねは。
ホッポー!
(I.S)



令和元年度 教育スタッフ (五十音順)

上利 学/猪川優子/石原義文/今崎
浩/上村加奈/大野内愛/岡 利道/川
西正行/黒木晶子/小西弘信/佐伯育郎
/笹原豊造/三田幸司/庄ゆかり/白石
崇人/杉山浩之/田頭穂積/田中崇教/
手島真美/長澤 希/新見直子/橋村勝
明/牧 亮太/村上典章/森 哲之

令和元年度 教育かわらばん編集スタッフ

教員: 上村加奈/岡利道/川西正行/佐
伯育郎/手島真美
学生: 植松怜奈/大瀧光幸/佐伯友衣/
豊岡菜月/樋口瑞宝/青野あゆみ/埴実
乃里/寺川夏海/小倉志歩/小野奏美/
本田天音/吉岡初乃/角田奈央/小西礼
華/小峰咲季/近藤風輝
イラスト: 青野あゆみ

次の要領で原稿をお寄せ下さい。
掲載分につきましては、薄謝進呈。
●分量 800字程度 ●写真 1~2枚
●送り先 〒731-0295
広島市安佐北区可部東1-2-1
広島文教大学 佐伯育郎あて
または isaeki@h-bunkyo.ac.jp



『広島文教教育』第34巻 原稿募集について
『広島文教教育』編集委員会
学会員の皆様から原稿を募集します。投稿を希望される会員の方は『広島文教教育』の投稿・執筆規程をご確認の上、学会事務局あてに原稿(電子メール添付)をお送りください。締め切りは、12月25日(水)【必着】とします。
なお、ご不明な点等ございましたら、学会事務局にお問い合わせください。

送付・問い合わせ先
〒731-0295 広島市安佐北区可部東1-2-1
広島文教大学 教育学部 教育学科内 広島文教大学教育学会 事務局
Mail:sgakkai@h-bunkyo.ac.jp

新しくなった教育を彩る“男子特集”

新設された教育学部にやってきた、男子学生に次の8つの質問をしました。

- ① 名前
- ② 出身
- ③ 専攻
- ④ 部活、サークル、学生会等
- ⑤ なぜ④に入ったのか、あるいは作ったのか
- ⑥ 広島文教大学を選んだ理由
- ⑦ 将来の夢
- ⑧ 新入生に向けて一言

① 田村元輝(たむらげんき)
 ② 山口県出身
 ③ 教育学部 初等教育専攻
 ④ 大学祭実行委員会、サッカー同好会
 ⑤ 大祭:年に一度の文教祭を、友人と盛り上げるの共に、様々なことに挑戦するため。
 ⑥ 教員採用率が高く、この大学でなら自分の描く小学校教師になれると思ったから。
 ⑦ 小学校教師
 ⑧ 先生、先輩、同級生、全ての人々が優しく、学習しやすい環境です。男子学生待ってます!



① 高橋宝生(たかはしほうせい)
 ② 広島県出身
 ③ 教育学部 中等教育専攻
 ④ 学生会本部、サッカー同好会、ソフトボール同好会
 ⑤ ソフト:野球が好きで、大学で仲良くなった友達と一緒にソフトボールをやりたいから。
 ⑥ BECCでの授業やSALCでの活動を通して、高度な英語力をつけ、いい先生になれると思ったから。
 ⑦ 中学校の英語教師
 ⑧ ソフトボール同好会の部員募集中です!みんなと一緒に汗をかきましょう!



① 渋谷周広(しぶたにしゅうこう)
 ② 広島県出身
 ③ 教育学部 初等教育専攻
 ④ 大学祭実行委員会、文教女子サッカー部(コーチ)、サッカー同好会
 ⑤ サッカー:運動する機会を増やし、普段関わらない他学部との交流の輪を広げるため。
 ⑥ 質の高い授業を受けることができ、模擬授業室を利用して教師に必要な授業展開力を十分養えるから。
 ⑦ 小学校教師
 ⑧ 周りの先輩方や先生方が丁寧にサポートしてくださって、この大学で勉強するのが楽しいです!



① 平林正光(ひらばやしまさみつ)
 ② 広島県出身
 ③ 教育学部 初等教育専攻
 ④ 和太鼓部 文教太鼓“仁”
 ⑤ 入学前に先輩方の演奏を見て感動し、自分もこの場に立ちたいと思ったから。
 ⑥ 教育力が高く、顔晴り(がんばり)の会も他大学にない魅力だと感じたから。
 ⑦ 小学校教師
 ⑧ 学校で友人たちと楽しく学べます!部活にも熱中できる、文教大学最高です!



① 須崎涼(すざきりょう)
 ② 熊本県出身
 ③ 教育学部 中等教育専攻
 ④ バドミントン部
 ⑤ 中学生の時から続けているスポーツで、大学でもやり続けたいと思ったから。
 ⑥ 高校の先生からの強い勧めと、この大学で学べばいい教師になれると思ったから。
 ⑦ 中学校の国語教師
 ⑧ 大学では様々な人と交流できます!ぜひ、この大学と一緒に学んでいきましょう!



教育学部1年168人をよろしくお祝いします!

Letter 卒業生 からの声より

※2018年9月時点

25期生 下本美希さん 広島県広島市
(旧姓:長谷川)
 10年ぶりに文教へ教員免許更新講習で5日間通いました。懐かしい先生方の授業を受け、心に沁みるパワーを頂くことができました。特支の担任として頑張っています!!

29期生 高野照さん 広島県広島市
 初任校で6年目を迎えました。今年度は2度目の5年生の担任です。特別支援コーディネーターとして、学校をサポートできるようになりました。

29期生 多田佑里恵さん 愛媛県越智郡
 4月に勤務校が変わり、3年生26名の担任をしています。昨年度までと環境ががらりと変わってしまい、毎日がとにかく忙しいです。ですが、周りの支えがあるため、どんなことがあっても乗り越えています。

27期生 園山知佳さん 鳥取県鳥取市
 今年度から通級指導教室の担当をしています。初めての個別支援を経験し、大切なことにたくさん気づかせてもらっています。一人一人を大切にしていきたいです。

32期生 太田和希さん 広島県大田市
(旧姓:北川)
 2年勤めを保育所を退職し、6月12日娘が産まれて、子育てに奮闘しています。保育士としての経験や地域の子育て支援などを活用しながら毎日慌ただしく過ごしています!

33期生 重末麻依さん 広島県広島市
 2年目となり、まだまだ分からないことはありますが、悩み事もありませんが、昨年引き続き、2歳児を担当させて頂いています。可愛い子どもたちと優しい先輩方に囲まれて、楽しく仕事ができています!

34期生 西岡千里さん 広島県江田島市
 私の大好きな場所で、大好きでかわいすぎる子どもたちに囲まれ、ずっと前がらついたことができて、本当に幸せです。周りの支えがあるため、どんなことがあっても乗り越えています!

33期生 前田憲子さん 山口県周南市
 2017年10月より塾の講師をしています。主に小学生を担当し、子どもたちの勉強を教えています。大変なこともありますが、子どもたちの夢を応援でき、楽しいです。